

令和 5 年 度

(第 9 事業年度)

## 事 業 計 画

令和 5 年 4 月 1 日から

令和 6 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 風に立つライオン基金

## I はじめに

3年続いたコロナ禍もようやく収束の兆しが見えてまいりました。しかしながら、毎年、全国各地で大規模な自然災害が発生する状況は変わりません。世界規模で見ますと、トルコ・シリア大地震の被害は復旧に相当の時間を要すると思います。また、ウクライナへのロシアの軍事侵攻も心に暗い影を落としたままです。

当法人としては自然災害の被災地や紛争地帯で支援をしている日本の人々を引き続き応援し続けていくことはもちろん、様々な団体と協働してより良い支援の輪を広げていきたいと思っています。

## II 今年度事業の概要

### 1. 顕彰事業

8回目となる高校生ボランティア・アワードは、昨年ようやく大会場での対面による全国大会を開催できましたが、今年も同じ新宿住友ビル三角広場で8月に行う予定です。昨年、コロナ禍で一般の方々を入場不可としたことで、高校生同士の交流が活発に行われ、大会後に協働プロジェクト「1/47 プロジェクト」を立ち上げようという機運が高まり、オンラインでミーティングを重ねています。こうした動きを継続できるよう、さらに交流を促進できるような大会を目指していきたいと思っています。本年も日本財団の助成が採択されましたが、クラウドファンディングも行ないます。さらにMUFGへの協賛依頼を計画しており、財政基盤を強固なものにしていきたいと思っています。新しい顕彰事業として創設した「風に立つライオン オブ・ザ・イヤー」の表彰式を10月頃に開催します。通信社、新聞社を中心に候補者の推薦や情報提供、また同賞の宣伝広報も依頼しています。

#### ア) 高校生ボランティア・アワード

- ① 事業名：高校生ボランティア・アワード2023
- ② 主催：公益財団法人 風に立つライオン基金
- ③ 後援：内閣府/文部科学省/社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団/東京都/社会福祉法人 全国社会福祉協議会
- ④ 助成：公益財団法人 日本財団
- ⑤ 特別応援：国境なき医師団日本/日本赤十字社
- ⑥ 日程  
活動発表交流会：令和5年6月17日（土）～7月9日（日）までの土日  
全国大会：令和5年8月9日（水） / 10日（木）
- ⑦ 会場  
全国大会：新宿住友ビル三角広場
- ⑧ 実施目的：
  - ◇環境保全や自然保護活動
  - ◇お年寄りやお身体の不自由な方々の介護活動
  - ◇発展途上国や難民を支援するための国際交流活動

◇児童福祉、手話通訳、点字点訳などの社会福祉活動

◇国内外の恵まれない人々を支援するための街頭募金活動

など、「生命」や「平和」をテーマとする活動を行なっている高等学校等のボランティア団体を対象として、活動の継続を応援し、生徒間同士の絆を深め、広く一般の人に活動実体を知ってもらうことを目的とします。

#### イ) 風に立つライオン オブ・ザ・イヤー

- ① 事業名：風に立つライオン オブ・ザ・イヤー2023
- ② 顕彰の趣旨：日本国内外で命や平和を守るため奉仕活動を実践する個人・団体を顕彰することで、その意義ある活動が広く認知され、より多くの支援・協力が集まり、活動がさらに発展していくことを期待します。個人の善意に端を発したささやかな活動が、多くの人々の命や生活を支え、様々な社会課題の解決につながる大きな流れとなるよう、応援していきたいと思えます。
- ③ 顕彰対象：日本国内外で5年以上、以下の活動に従事している個人及び団体
  - ① 国際医療、僻地医療の推進、公衆衛生の向上等を目的とする活動
  - ② 公共の利益に資する奉仕活動及び平和や自然環境等を守る活動
  - ③ 大規模災害の復旧活動及び被災者の避難所等の運営又は支援
  - ④ その他、当財団で選考対象として相応しいと認めた活動
- ④ 募集期間：令和5年5月19日まで
- ⑤ 選考期間：令和5年6～7月
- ⑥ 結果発表：令和5年8月
- ⑦ 表彰式：令和5年10月頃、日本記者クラブ（予定）

## 2. 助成事業

国内外の僻地医療現場や大規模災害の復旧活動の現場等で、公共の利益のための奉仕活動、もしくは平和や自然環境等を守るための活動を行っている個人や団体に対し、公募による助成応募を受け付け、審査により被助成者を決定して支援助成を行います。  
※被助成者に対しては実施報告書の提出を義務付けます。また、可能な範囲で助成団体の活動現場に伺い、監査・事業評価を実施します。

#### ア) 助成事業（公募）

- ① 助成内容：
  - (1) 国内外の僻地医療の現場や大規模災害の復旧活動の現場等で公共の利益のための奉仕活動及び平和や自然環境等を守るための活動を継続的に実施している個人や団体に対する、必要資金の全部又は一部助成
  - (2) 国際医療・僻地医療の推進、公衆衛生の向上等を目的とする活動を実施している機関や団体に対する、必要資金の全部又は一部助成
- ② 受付期間：令和5年11月1日（水）～11月30日（木）
- ③ 選考期間：令和5年12月～令和5年3月
- ④ 助成時期：令和6年4月1日（月）～

## イ) 助成事業（公募・休眠預金活用）

### ① 助成内容：

社会的な課題解決のための公益事業を行う NPO などの事業資金として助成します。当法人は、実際に事業を行う団体に助成を行う資金分配団体として指定活用団体 JANPIA にエントリーし、休眠預金から資金の助成を受けます。

### ② 受付期間：随時

### ③ 選考期間：受付終了後 2 週間程度

### ④ 助成時期：選考終了後至急

## 3. 支援事業

昨年、令和 4 年 8 月豪雨で被災した新潟県村上市と関川村で、初めて「ライオンらくごカフェ」を開きました。災害から少し時間が経過し生活は落ち着いてきたものの、仮設住宅での暮らしが長引き、精神的なストレスが募る時期に、一杯のコーヒーと落語で楽しんでいただき、大変好評でした。災害直後に直接活動することは難しいですが、復旧半ばで忘れられつつあるという場所で「心のケア」をする取組は当法人らしい活動ではないかと思えます。全国の社会福祉協議会を通じて、こうした活動を引き続き行いたいと思えます。

また、災害時連携協定を結んでいる認定 NPO 法人ピーク・エイド（代表：野口健氏）に協力する形でトルコへの支援を行いました。ピーク・エイドと引き続き協働すると共に、新たに国際医療ボランティア組織 AMDA および AMDA 兵庫との連携協定を締結し、様々な災害に対して備えていきたいと思えます。

### ① 事業内容：

#### (1) 義捐金

国内外で大規模災害が発生した場合に被災地に対して行う物心両面による支援。

#### (2) ボランティアスタッフへの支援

被災地のボランティアセンターやボランティア団体に対し、支援物資や金銭的な援助をすることで活動の後方支援をしていきます。

#### (3) ライオンカフェ

AMDA やピーク・エイドと協働する中で、必要に応じて被災地の避難所のエリア内（隣接地）に、被災者住民のニーズ把握と支援とをマッチングさせるための「場」として「ライオンカフェ」を開設します。また、中長期的な支援として、「ライオンらくごカフェ」を開催します。

#### (4) 防災講座

災害に備え、ボランティア活動に従事するために知っておくべきこと、逆に自身が被災した際にできることを事前に学んでおくことは重要です。起こりうる様々なケースに対応できるような講座を定期的で開催したいと思えます。

## 4. チャリティフェア事業

本事業は、公共施設を会場に大規模な自然災害の被災状況や支援活動の様子等を紹介

することで、一般の方々に被災地や支援活動団体等への支援の必要性への理解を深めて頂くこと等を目的として行う啓発活動です。

① 事業内容：

本年度は新宿住友ビル三角広場を会場として、社会福祉団体等の活動紹介ブースを設置して啓発に努めます。

② 期日：令和5年8月9日（水） / 10日（木）

③ 会場：新宿住友ビル三角広場

5. 被災者慰問等を目的とするコンサート、トークショー、シンポジウム等開催事業

本事業は、大規模な自然災害に罹災した地域を慰問し、心に痛手を負った地域の人々と直接触れ合っ て励ますことで「心の復興」を図ることを目的として、被災地において、無料で行うコンサートやトークショー等の公演・イベント事業です。

※大災害が発生し慰問等が可能な場合は臨時予算を編成して対応。

6. 物品販売事業

本事業は集客催事の機会に、来場者に対して罹災時や支援活動時に使用可能な衣類、防災・野外生活用品、防寒具等に当法人のロゴマーク等をデザインしたオリジナルグッズを販売する事業です。

本年は、トルコ地震の被災地に送ったソーラーランタン「CARRY THE SUN」を始め、防災グッズの販売を検討しています。新宿住友ビル三角広場で行うチャリティフェア事業での物品販売やECサイトでの販売も検討します。

7. 情報ポータル事業

本事業は当法人のホームページを活用し、医療情報やボランティア情報のポータルサイトとして、当法人会員（風の団）等に活用していただくことを目的として行っていました。前述の「1/47プロジェクト」のプラットフォームとなりうるスマートフォンアプリの開発を検討しています。高校生ボランティア・アワードの受け皿としても機能する事業として、高校生を中心にライオンユースのメンバーや地域のボランティア団体、あるいは行政、企業も共に参画できるプロジェクトを目指し、情報共有や活動発信などで活用いただきながら、有効なネットワークを結成することを目指します。

### III 理事会・評議員会に関する事項

1. 理事会

第8事業年度中に予定している理事会は以下のとおりです。

① 第1回理事会

開催日：令和5年5月25日（木）

議事事項：

i 第8事業年度決算及び事業報告等の承認

ii 定時評議員会の招集の決議

② 第2回理事会

開催日：令和5年9月27日（水）

議事事項：第9事業年度事業計画の実施進捗状況の確認

③ 第3回理事会

開催日：令和5年12月25日（月）

議事事項：第9事業年度事業計画の実施進捗（決算の準備）状況の確認

④ 第4回理事会

開催日：令和6年3月22日（金）

議事事項：

i 第9事業年度決算方針の確認

ii 第10事業年度事業計画ならびに収支計画の承認

2. 評議員会

第9事業年度中に予定している評議員会は以下のとおりです。

① 定時評議員会

開催日：令和5年6月20日（木）

議事事項：

i 第8事業年度決算の承認

ii 第8事業年度事業報告の承認

iii 定時改選に伴う役員の選任

## IV その他

1. 収益事業実施のための財源

当法人の収益事業実施のための財源は、当該事業の売上金及び協賛金を充当します。

2. 収益金の処分について

収益事業により生じた益金は、公益法人認定法第5条第6号に定められた収支相償に違反することのないよう、遵法に則り適正に処分するものとします。

3. 業務委託について

第II章の事業のうち、第1項顕彰、第4項チャリティフェアは同時期の開催を予定していますが、当該2事業は大規模なものであり、当法人の組織体制では、その全てを内製で行うことは不可能です。

また、PA・照明・舞台監督等クリエイティブ領域の作業や会場内のセキュリティ管理、記録撮影・編集等の専門性の高い業務を伴いますので、経験と知見に優れた外部のスタッフに業務委託を行うものとします。具体的には、株式会社まさし、株式会社エニー、株式会社 CRAZY TV、株式会社 CRAZY AD の4社に業務委託を行う予定です。

以上